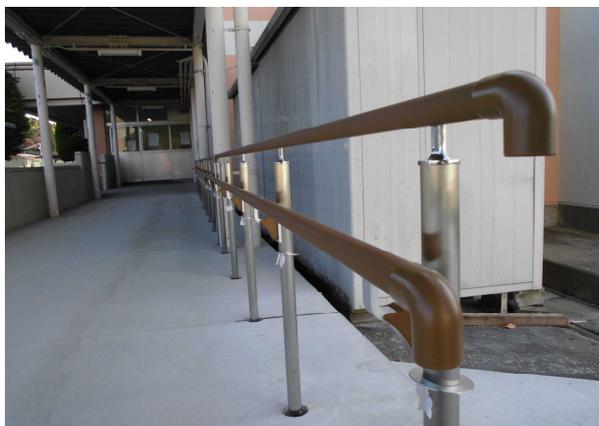


石神中学校だより16号

発行日：令和4年12月19日

2022重点目標「自ら学び、共に高め合いながら夢の実現のために努力する生徒」文責：校長 佐藤恭司

ねがい① バリアフリー化と心のバリアフリーについて



移動スロープに設置された手すり

どの社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的なバリアもあります。このように「バリアフリー」とは、高齢者や障がい者だけではなく、全ての人にとって日常生活の中で存在するあらゆる障壁を除去することを意味します。皆さんは、「心のバリアフリー」について、ご存じでしょうか。様々な人々の立場を理解しようとせず、適切な行動を行わないことで、円滑な移動や情報入手等が困難になり、平等な社会参加の機会が確保されず、差別を受ける人がいます。私たちがそのことに気付くことが、「心のバリアフリー」の第一歩です。

障がいのある人は、常に支援が必要だと思っ

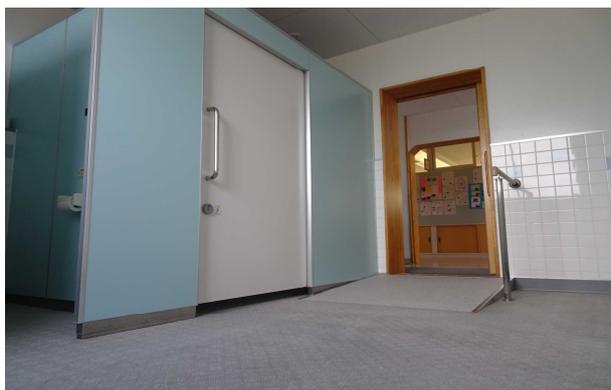


エレベーター工事内部

7月から始まったバリアフリー化・EV設置工事が、間もなく終了します。諸点検・検査を受け、来年2月頃に運用される計画です。病気やけがなどで、階段の上下りやトイレ、段差移動などに不便を掛けていましたが、ようやく「バリアフリー」の第一歩が踏み出されます。

「バリアフリー」とは、もともとは建築用語で「バリア（障壁）」を「フリー（のぞく）」つまり障壁となるものを取り除き、生活しやすくすることを意味します。建物内の段差など、物理的な障壁の除去と言う意味合いから、最近ではより広い意味で用いられてきています。

私たちの周りには道路や建築物の入り口の段差などの物理的なバリアや、高齢者、障害者な



各トイレ入口スロープ、手すり、多目的用トイレ設置

ていないでしょうか。また、いつも支援を受ける側であり、支援をする側にはならないと思っ

ていないでしょうか。意識の中にこうした偏見や思い込みがあることで、人々の行動や街の環境にバリアが作り出されます。バリアをなくすためには、私たちの意識を改め、そのことを行動で示すことが必要です。すべての人が平等に社会参加できる社会や環境について考え、そのために必要な行動を続けることが「心のバリアフリー」です。

校内のバリアフリー化・EV設置工事に伴い、「心のバリアフリー」についてもいっしょに考えていきましょう。

「心のバリアフリー」を体現するための3つのポイント

「ユニバーサルデザイン2020行動計画」より

(1) 障がいのある人への社会的障壁を取り除くのは社会の責務であるという「障がいの社会モデル」を理解すること。(2) 障がいのある人（及びその家族）への差別（不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供）を行わないよう徹底すること。(3) 自分とは異なる条件を持つ多様な他者とコミュニケーションを取る力を養い、すべての人が抱える困難や痛みを想像し共感する力を培うこと。

アンサンブルコンテスト入賞！



12月15日(木)南相馬市民会館(ゆめはつ)を会場に、福島県アンサンブルコンテスト相双支部大会が行われ、本校から管打五重奏と管打八重奏の2チームが出場しました。新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、制限のある中でのコンテストでしたが、それぞれに楽器の持ち味を十分に発揮し、友人等と息の合った演奏をすることが出来ました。参観された方々から、惜しみない賞賛の拍手が響いていました。大会に先立ち、

9日生徒会主催による壮行会を開催し、出場する吹奏楽部員を激励すると共に、演奏される各曲の鑑賞も行いました。管打八重奏チームは金賞を受賞し、1月14日いわきアリオスで開催されます県大会に出場します。管打五重奏チームは銀賞を受賞しました。さらなる活躍を期待しています。



生徒が自分でつくる「お弁当の日」！

12月12日は生徒が自分で作るお弁当の日でした。食材や栄養、バランス、見栄えなど自分で考え、調理することを通して、毎日保護者に作っていただいている食事や弁当に感謝する心を感じ取ることが出来たことでしょうか。早朝から作ってきたという生徒もいました。友達同士、見せ合い、試食し合い、楽しい弁当の時間が過ぎたようです。



ねがい② ～人事を尽くして天命を待つ～

「人事を尽くして天命を待つ」とは、自分ができるすべての努力をしたら、あとは大人しく天命に任せて、事の成り行きを見守るという意味です。例えば、試験のために日々、夜遅くまで精一杯勉強して、いざ試験を終えたら、あとは悪あがきをせず結果を受け入れようという時の心境が「人事を尽くして天命を待つ」です。しかし、親心からすると、やはり心配はつきません。最後は、「神頼み」も一つの選択でしょうか。日本には様々な神様が信仰の対象とされており、お守りや御札、合格鉛筆、合格だるまなどにも縁起を担ぐ傾向があります。いずれにしても、「人事を尽くす」ことが大切であり、日々の努力が何より合格の近道なのです。受験生、もう一踏ん張りです！

